

境界査定申請書

平成 年 月 日

大田原市道路管理者

大田原市長 様

申請者 所有者 住所
氏名 ⑩
電話

代理人 住所
氏名 ⑩
電話

貴職所管の公共用財産（道路等）と、これに隣接する私所有地との境界を査定（確認）願いたく関係
図書を添えて申請します。

記

1. 査定を申請する土地

大田原市 番地 先
(市道 線)

2. 境界査定を申請する理由

3 添付図書

- (1) 現地案内図
- (2) 法務局備付け公図の写し（申請地及び隣接地の所有者を記載してください。）
- (3) 法務局備付け地積測量図の写し
- (4) 地籍調査測量座標証明書（地籍調査実施箇所の場合）
- (5) 仮実測図
- (6) 委任状
- (7) その他査定に参考となる資料

★様式第4号「市道境界同意書」は、立会成立後90日以内に提出すること。境界協定を締結する場合には境界協定書に添付すること。

案内図（別紙に地図の写しを添付しても可）

処 理 記 録	立会年月日	
	立会人署名	
	境界を決定した旨の署名	
	境界の位置（近傍の恒久的地物より寸法表示する）	

確 約 書

土地〇〇〇〇番地〇〇と、市道〇〇〇号線（〇〇〇〇番地〇〇）との境界立会に際し、隣接地となる〇〇〇〇番地〇〇との境界については、立会結果のとおり同意します。

なお、隣接地となる〇〇〇〇番地〇〇は未相続のため他の相続人から異議があった場合には、相続人で処理します。

確約書の見本であり、様式として定めはない。

隣接地が未相続である場合であるので、申請地が未相続の場合には相続人全員が申請人でなければならない。

確約書に確約した相続人と被相続人との関係がわかる戸籍謄本を添付。

可能であれば、確約書に立会確定図を添付することが望ましい。

平成 年 月 日

相続人

住所

氏名

㊞

境界協定書

下記の市道と隣接民有地との境界については、両者が現地に立会い協議した結果、その境界が確定されたので次のとおり境界協定を締結する。

平成 年 月 日

大田原市本町1丁目4番1号

大田原市道路管理者

大田原市長

㊟

所有者 住所

氏名

㊟

記

1. 境界を確定した区域

市 道		隣 接 民 有 地		摘 要
所 在	路 線 名	所 在	地 目	

2. 境界について

市道との境界は、別紙図示のとおり

3. 立会年月日及び立会人氏名

平成 年 月 日立会

立会人氏名

※市道境界同意書及び境界を明らかにした図書（実測図等）を添付すること。

様式第5号（第8条関係）（私有地が道路に含まれる場合）

境界協定書

下記の市道と隣接私有地との境界については、両者が現地に立会い協議した結果、その境界が確定されたので次のとおり境界協定を締結する。

平成 年 月 日

大田原市本町1丁目4番1号

大田原市道路管理者

大田原市長

印

所有者 住所

氏名

印

記

1. 境界を確定した区域

市 道		隣 接 民 有 地		摘 要
所 在	路 線 名	所 在	地 目	

2. 境界について

市道との境界は、別紙図示のとおり。但し、土地の一部が現況市道の一部に含まれるが、道路としての用途を廃止するまで道路として使用することに双方合意する。

3. 立会年月日及び立会人氏名

平成 年 月 日立会

立会人氏名

※市道境界同意書及び境界を明らかにした図書（実測図等）を添付すること。

市道境界同意書

下記の市道と私共所有地の土地との境界については、平成 年 月 日現地立会いの上、境界を決定したとおりで異議ありません。

記

1. 市道の所在

市道の所在	路線名	摘要

2. 隣接地所有者の住所及び氏名

隣接地 番
住所
氏名 (印)

隣接地 番
住所
氏名 (印)

隣接地 番
住所
氏名 (印)

隣接地 番
住所
氏名 (印)

《道路境界査定申請関係》

(添付書類の作成要領)

1. 現地案内図

地図などの写しを添付するか、代表的な目的物から申請地までの経路を明らかにした地図を記入。

2. 法務局備付け公図の写し

当該公共用財産（道路）及び申請地の箇所、並びにその隣接地全部を転写（着色箇所は同様に着色する）したものに、次に掲げる事項を記入すること。

(1) 町、字、地番、地積、地目、縮尺、方位及び土地所有者の住所氏名

(2) 当該公図を保管する法務局名

(3) 当該公図の転写年月日及び転写者の氏名・押印

3. 法務局備付け地積測量図の写し

当該申請地に関係する分筆等の地積測量図を転写したもの（当該地積測量図の転写年月日及び転写者の氏名・押印）

4. 仮実測図

当該公共用財産（道路）に隣接する土地所有者にあらかじめ承諾を得て作成した当該公共用財産（道路）の仮実測図（作成年月日及び作成者の氏名・押印）

5. 委任状

代理人が申請する場合及び現地で立ち会う場所は、申請者（所有者）がその旨を記した委任状を添付すること。

6. その他査定に参考となる資料

境界を確認する上で参考となる資料がある場合添付すること。

7. 様式第4号「市道境界同意書」

様式第4号「市道境界同意書」は、立会成立後90日以内に提出すること。なお、境界協定を締結する場合には境界協定書に添付すること。

境界査定申請書

記入例

1部提出

平成 ● 年 ● 月 ● 日

大田原市道路管理者
大田原市長 様

申請者 所有者 住所 大田原市本町1-4-1
氏名 ●●●● ⑩
電話 0287-23-8717

所有者が共有の場合は共有者全員、未相続の場合には相続人全員が申請人

代理人 住所 (代理人がいる場合に記入)
氏名 ⑩
電話

貴職所管の公共用財産（道路等）と、これに隣接する私所有地との境界を査定（確認）願いたく関係図書を添えて申請します。

記

1. 査定を申請する土地

大田原市 本町9 番地 9 先
(市道 ●●● 線)

2. 境界査定を申請する理由

土地を分筆するため市道との境界を確定する

3 添付図書

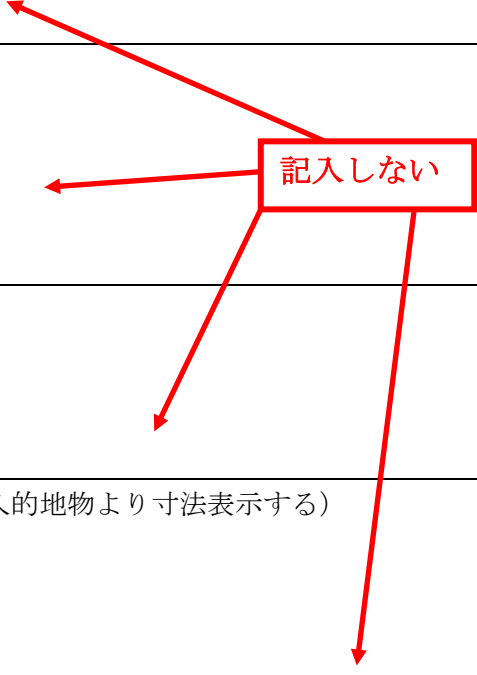
- (1) 現地案内図
- (2) 法務局備付け公図の写し（申請地及び隣接地の所有者を記載してください。）
- (3) 法務局備付け地積測量図の写し
- (4) 地籍調査測量座標証明書（地籍調査実施箇所の場合）
- (5) 仮実測図
- (6) 委任状
- (7) その他査定に参考となる資料

添付図書は原則全て添付

案内図（別紙に地図の写しを添付しても可）

（記入しなくても地図を別紙で添付しても可）

処 理 記 録	立会年月日	
	立会人署名	
	境界を決定した旨の署名	
	境界の位置（近傍の恒久的地物より寸法表示する）	



記入しない

確 約 書

土地〇〇〇〇番地〇〇と、市道〇〇〇号線（〇〇〇〇番地〇〇）との境界立会に際し、隣接地となる〇〇〇〇番地〇〇との境界については、立会結果のとおり同意します。

なお、隣接地となる〇〇〇〇番地〇〇は未相続のため他の相続人から異議があった場合には、相続人で処理します。

確約書の見本であり、様式として定めはない。
隣接地が未相続である場合であるので、申請地が未相続の場合には相続人全員が申請人でなければならない。
確約書に確約した相続人と被相続人との関係がわかる戸籍謄本を添付。
可能であれば、確約書に立会確定図を添付することが望ましい。

平成 ● 年 ● 月 ● 日

相続人

住所 東京都●●●

氏名 ●●●

印

境界協定書

境界協定をする場合に作成

下記の市道と隣接民有地との境界については、両者が現地に立会い協議した結果、その境界が確定されたので次のとおり境界協定を締結する。

平成 年 月 日（日付は記入しない）

記入例

大田原市本町1丁目4番1号
大田原市道路管理者
大田原市長

印

所有者が共有の場合は共有者全員、未相続の場合には相続人全員が申請人

所有者 住所 大田原市本町1-4-1
氏名 ●●●●

印

記

1. 境界を確定した区域

市 道		隣 接 民 有 地		摘 要
所 在	路 線 番 号	所 在	地 目	
大田原市●● ●●番先	市道●●号線	大田原市●● ●●番● ●●番● ●●番●	田 畑 雑種地	

2. 境界について

市道との境界は、別紙図示のとおり（実測図等を添付すること。）

3. 立会年月日及び立会人氏名

平成 ● 年 ● 月 ● 日立会

立会人氏名

（大田原市（職員）を含め立会に関係した者全てを記入）

※市道境界同意書及び境界を明らかにした図書（実測図等）を添付すること。

境界協定をする場合に作成

境界協定書

下記の市道と隣接民有地との境界については、両者が現地に立会い協議した結果、その境界が確定されたので次のとおり境界協定を締結する。

平成 年 月 日（日付は記入しない）

記入例

この様式は、所有者の土地の一部が現況道路に含まれ未登記の状態で作成する場合使用。

大田原市本町1丁目4番1号

大田原市道路管理者

大田原市長

印

所有者が共有の場合は共有者全員、未相続の場合には相続人全員が申請人

所有者 住所 大田原市本町1-4-1

氏名 ●●●●

印

記

1. 境界を確定した区域

市 道		隣 接 民 有 地		摘 要
所 在	路 線 番 号	所 在	地 目	
大田原市●● ●●番先	市道●●号線	大田原市●● ●●番● ●●番● ●●番●	田 畑 雑種地	

2. 境界について

市道との境界は、別紙図示のとおり。但し、所有者の土地の一部が現況の市道の一部に含まれるが、道路としての用途を廃止するまで道路として使用することに双方合意する。（実測図等を添付すること。）

3. 立会年月日及び立会人氏名

平成 ● 年 ● 月 ● 日立会

立会人氏名

（大田原市（職員）を含め立会に関係した者全てを記入）

※市道境界同意書及び境界を明らかにした図書（実測図等）を添付すること。

記入例

市道境界同意書

下記の市道と私共所有地の土地との境界については、平成 ● 年 ● 月 ● 日現地立会いの上、境界を決定したとおりで異議ありません。

記

1. 市道の所在

市道の所在	路線番号	摘要
大田原市●● ●●番先	市道 ●●号線	

2. 隣接地所有者の住所及び氏名

隣接地 番
住所
氏名 (印)

隣接地 番
住所
氏名 (印)

隣接地 番
住所
氏名 (印)

隣接地 番
住所
氏名 (印)

申請者及び立会に関係した隣接地所有者（共有地の場合には共有者全員、未相続地の場合には相続人全員）全て記入

境界協定しなくても必ずこの様式は記入し提出
境界協定をする場合には、隣接同意書として添付すること